

G X 建機の試験運用事例

— 工事現場でのカーボンニュートラル促進 —

那須塩原市 市道湯街道2号線

◆GX 建機とは

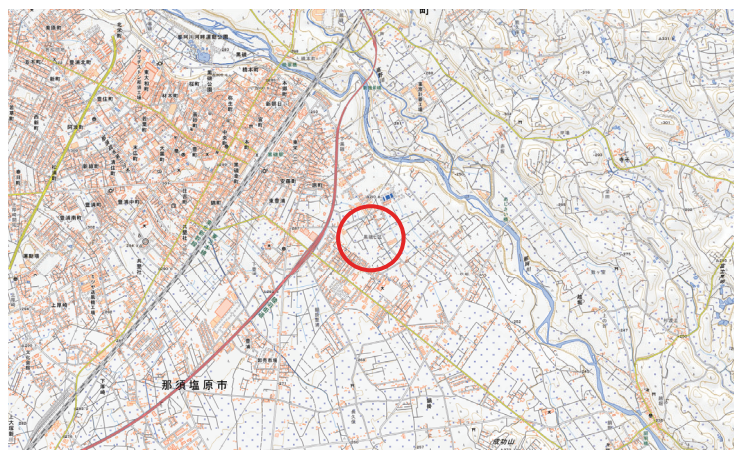
『GX 建機認定制度』で認定したカーボンニュートラルに資する建設機械のことを指します。電動式など、CO2 排出削減に貢献する建機の認定を行うことで、建設施工における脱炭素の実現を支援します。

〈工事概要〉

- ・ 工事種別：浸透施設設置工事
- ・ 場所：市道湯街道2号線
- ・ 発注者：那須塩原市

〈試行作業〉

- ・ 作業内容：駐車場部分の掘削作業
- ・ 作業規模：5m×3m程度
- ・ 作業時間：2時間程度
- ・ 消費バッテリー：60%程度



出典：国土地理院地図

〈試行建機〉

- ・ 種類：ミニショベル
- ・ 建機：PC30-E6
- ・ メーカー：株式会社小松製作所



◆現場の様子



◆運用事業者の感想

- 従来建機と比べて作業効率や使用感についてとくに変わりはない。従来建機と同程度のパワー・操作性でありながら、機体から生じる騒音は改善されている。
- 騒音について改善されている。また、排気ガスも出ない。
- 騒音が小さいので街中で使用するのに良い。条件が合えば今後も使用したい。
- 実際に使用することを考えると、充電切れを防ぐための方法を考える必要がある。

\\ 補助金制度でGX建機の導入を支援します！ //

補助金に関する最新情報については、下記リンクをご覧ください。

https://www.env.go.jp/air/car/commercial_vehicles/index.html



環境省

水・大気環境局 モビリティ環境対策課 脱炭素モビリティ事業室 TEL : 03-5521-8303